

スマイリング Smiling

思いをカタチに ともに創る 笑顔の学校

大きな成果が見られた今年度の学校運営

第3回学校運営協議会が2月22日（木）に、子育て交流施設「テオトル」で開催されました。全体会で齋藤正志教育長は、地域と関りながら学びを深め、情報の発信に努力してきた学校の特徴ある取り組みについて紹介しながら、子どもたちの確かな成長を喜びと感じていること、また、温かく子どもたちを支えてくれている地域の方々へ感謝の気持ちを伝えました。

今年度の学校運営について熱く議論を交わす各協議会委員の皆さん



各協議会で各学校の今年度の成果と次年度の方針が協議されました。

横山っ子ネットワーク協議会

◆成果

具体的な例を示し、今の世の中の流れを伝え、「気づく力」を大切に、職員や子どもたちが同じ方向を向くことができてきた。

◆次年度の方針

自分事の課題にたち「学び合える子」にしたい。「気づく力」に焦点をあて「対話する力」を育てていきたい。

学校行事は、子どもたちが対話し、相談して自分たちが創れる行事にしたい。

おらほの学校づくり協議会

◆成果

学校評価アンケートから、学校が実践してきた項目がよい結果に結びついている。家庭でも力を入れて取り組んでもらっている結果だった。

◆次年度の方針

授業時数を若干減らしながらも、日課表の工夫により、子ども主体の学びにつながるよう配慮していきたい。

P T A組織の改編が軌道に乗るよう取り組んでいきたい。

こうふく押切っ子協議会

◆成果

ペア学習やグループ学習を取り入れ、「学ぶ喜びが実感できる授業づくり」が確立しつつある。縦割り活動や学級の絆づくりに力を入れてきたことで、「学校が楽しい」と感じる児童が増えた。

◆次年度の方針

児童の活動の場を確保した行事とペア学習やグループ学習による話し合いや協働的な学びを大切にしていく。

地域ボランティアを募り、地域との連携を大切に活動を進めて行く。

三川中学校学校運営協議会

◆成果

安心安全を第一に考え、生徒の学びの保障、生きる力の育成に向けた教育活動の実践に取り組むことができた。

学習活動や三大行事等への取り組みを通して、大きく成長する姿とたくさんの笑顔を見ることができた。

◆次年度の方針

地域のリソースを活用し、さらなる魅力ある学校づくりを推進していく。

自主自立の心を育み、他の意見を尊重しながら議論することの大切さを身につけさせていきたい。